

## 【4種審判部通達】

2018年4月1日

千葉県4種関係チーム代表者並びに審判員の皆様

(公社)千葉県サッカー協会第4種委員会審判部

部長 山中 吉一

### 県内4種関連の試合における選手の「ユニフォーム規程」解釈について

新しい年度・シーズンを迎え、各チームとも新たな目標に向かって、士気も高まっていることと思います。新しいメンバーも加入が進むことでしょう。そういう中で、選手の皆さんが着用するユニフォームについて、いろいろな質問が寄せられていますので、「質問と回答」という形で、審判部の考え方や対応の仕方についてお伝えします。

<質問1> ユニフォームのメーカーの都合で、これまで使用していた型番が廃止となってしまいました。新しく加入するクラブ員のユニフォームは、どのようにしたらよいでしょうか。

【回答】 基本的に全体の色が変わらなければ、ラインの色や数などは違っていても構いません。ただし、主となるシャツやショーツの色は、これまでのものと同色でなければなりません。(似ている色では、認められません。)

<質問2> シャツにつけることが決められているチーム名やエンブレムについて、チームがこれまで使っていた名称を変更したため、どのようにしたらよいか困っています。

【回答】 チームが名称を変更した場合は、可能な限り、新しいチーム名に直して表示してください。それが難しい場合は、競技部長にご相談ください。全体の色や形状が大きく変わるのには認められませんが、審判員の判断に影響のないものは、期限や他の条件付きで認められることもあります。

<質問3> アンダーシャツの首の部分がハイネックのようになっていて、その色が上に着用しているユニフォームのシャツとは明らかに違ってはいますが、許されますか。

【回答】 ハイネックタイプの場合は、そのはみ出ている部分の色については決まりがありませんので、(現在のところは)許されます。

<質問4> けがの回復途上のため、あるいはけがの予防のためにサポーターを着用したいのですが、色のきまりや着用する部位の決まりはありますか。

【回答】 ユニフォーム(シャツやソックスなど)の上に着用する場合は、その部分の色と同色でなければならないという決まりがあります。しかし、大腿部や膝を保護するサポーターについては、認められる色の決まりもありません。ただ、足首の保護のためのサポーターについては、ソックスの上から着用するのであれば、その部分のソックスの色と同色でなければなりません。ソックスでおおわれるように着用するならば、どんな色であっても問題はありません。

<質問5> ユニフォーム(シャツ)の下に着るアンダーシャツの色は、どんな場合でも上に着るシャツと同色でなければいけないのでしょうか。

【回答】 アンダーシャツの袖の色についての決まりは、上に着る半袖のシャツからはみ出ている部分についての決まりと言えます。ですから、長袖のユニフォームであれば、アンダーシャツは何色でも構いません。

<質問6> 夏の暑い日は、帽子をかぶって試合をしたいのですが、許されますか。

【回答】 練習試合では構わないと思いますが、公式試合の場合は、今の段階では、許可されていません。ただ、審判員には許可されていますので、今後、認められるようになるかもしれませんね。

以上です。このほかに疑問な点が生じましたら、審判部あるいは競技部まで気軽にお問い合わせください。